

◆夏休み前の安全利用点検を実施しました

◆富士川砂防事務所では毎年、GW前及び夏休み前に管内砂防施設箇所安全利用点検を実施しております。

今年度の夏休み前の点検は、7月5日～13日の間で実施し、除草や看板の補修等を実施しました。

◆安全利用点検とは・・・

砂防施設を整備する地域は、優れた景観に恵まれている溪流等が多く、水と緑が豊かな貴重な空間であり、レクリエーション活動等の場として多くの人々に利用されています。

安全利用点検は、砂防施設管理者が砂防施設利用者の観点で点検を行うものです。

一般利用者みなさまにおかれましては、自己責任による安全確保を心がけていただくことが重要です。

◆点検結果

流域名	点検箇所数	補修箇所	主な補修内容
釜無川上流域	23	0	無し
流川, 神宮川, 尾白川, 大武川, 小武川流域	12	3	除草、単管パイプによる立入禁止措置の実施
早川流域	20	2	看板の補修

主な対策事例

◆流川、神宮川、尾白川、大武川、小武川流域



看板が見えない

繁茂した草が看板を覆い、注意喚起が出来ない。



除草により、注意喚起の確認が可能に。
(看板内容:ここは床固工という砂防施設で、凹凸があり、施設内で遊ぶ事は大変危険です。)

◆早川流域



看板が倒れている

看板が倒れているため、注意喚起内容を見落とされる可能性がある。



看板補修により、注意喚起の確認が可能に。
(看板内容:この先、危険な箇所があります。)